

イタリア産の大理石で作られた手すりが目を引くエントランスの表階段。左奥にはかつて使われていたエレベーターの扉が見える—いずれも大阪市中央区で



都心にたたずむ今昔

ビルの前で耳を澄ますと控えめな鐘の音が聞こえてくる。大阪市中央区平野町の「生駒ビルディング」(地下1階、地上5階)。かつては屋上の時計塔にあった鐘が鳴り響いていたが現在は午前8時、正午、午後4時、同8時の1日4回、デジタル録音された音が流されている。

大阪の都心に残る同ビルは、1930(昭和5)年、関西建築界の重鎮とされた宗兵衛氏が設計し、生駒商店(現生駒時計店)の本店として建てられた。2002(平成14)年には耐震補強など大規模な改修工事が施された。

大阪市中央区 生駒ビルディング

アール・デコ調の建築様式を取り入れ、室内の装飾、照明器具などにもその特徴が反映されている。1階の扉を開けると赤いじゅうたんが敷かれた表階段が目に入る。イタリアから輸入した大理石が使用されており、高級感を演出している。地下のサロンには、戦火を免れたさまざまな工芸品や時計が収められている。

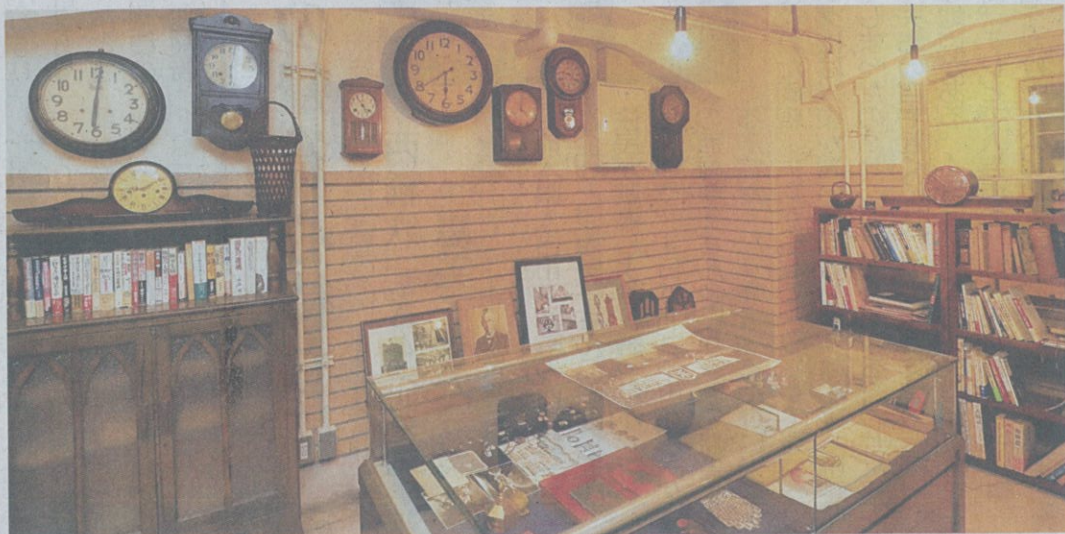
現在はコンシェルジュサービス付きのオフィスビルへ生まれ変わった。会議室やイベントスペースとして、時間貸しでの利用もできる。入居している不動産賃貸業「マサキ」の正木久彦社長(65)は「登録有形文化財ということで目に留まった。利便性も良く、外観も内装も気に入っている」と話す。



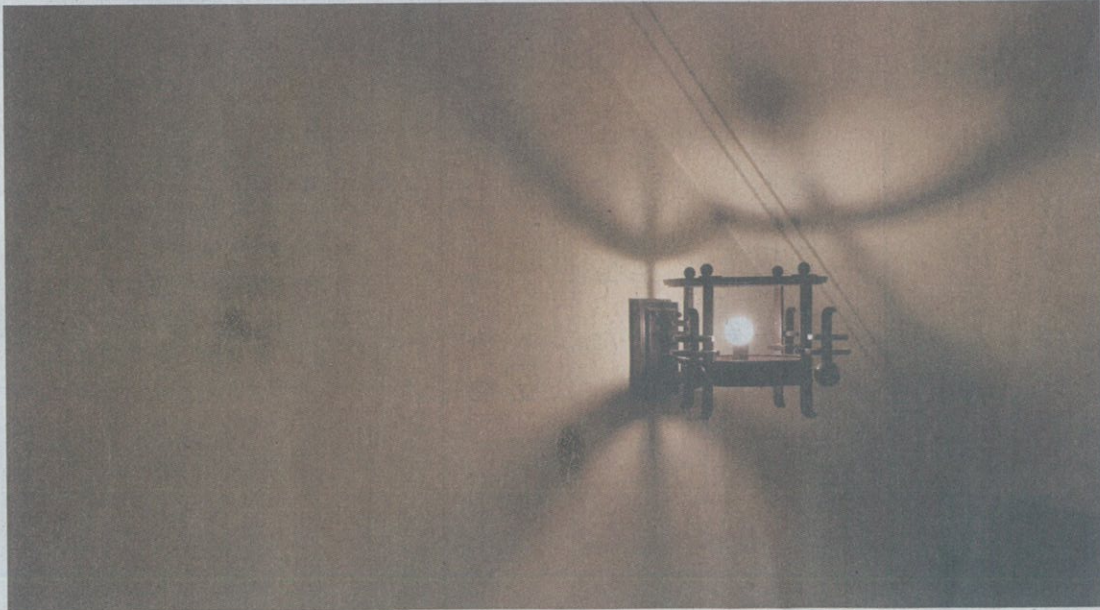
ビルの上で時を知らせる時計。当初は英国製だったが国産品に代わった



落ち着いた雰囲気のおフィスで仕事をする正木久彦さん



地下サロンの壁には多様なデザインの時計が並び、時代の流れを感じることができる。建築時にデザインされ、階段の壁面を照らすアールデコ調の照明が昭和レトロを感じさせる



- | | | | | | | | |
|--|--|---|---|--|---|--|--|
| ★牡羊座 (3・21~4・19)
あいさつが信頼を作る。笑顔で愛想を振りまくと吉。 | ★蟹座 (6・22~7・22)
目上から頭を押さえられそう。今は我慢が大切なとき。 | ★天秤座 (9・23~10・23)
よくも悪くも目立つとき。行動や発言は慎重にすること。 | ★山羊座 (12・22~1・19)
予定変更が多そう。まめに連絡して意思疎通を。 | ★牡羊座 (3・21~4・19)
自由な発想が大事。リモートでできることを考えると吉。 | ★蟹座 (6・22~7・22)
安定志向が強まる。いつもの行動の中に幸運を発見。 | ★天秤座 (9・23~10・23)
愛想の良さが運を呼ぶ。年長者を立てると幸運に。 | ★山羊座 (12・22~1・19)
ミスあり。特にスマホやパソコンのデータ関連で注意。 |
| ★牡牛座 (4・20~5・20) | ★獅子座 (7・23~8・22) | ★蠍座 (10・24~11・22) | ★水瓶座 (1・20~2・18) | ★牡牛座 (4・20~5・20) | ★獅子座 (7・23~8・22) | ★蠍座 (10・24~11・22) | ★水瓶座 (1・20~2・18) |

View+ <https://www.mainichi.jp/area/kansai/>